

日本地誌畧

卷二

T 1A1

28

Sh 31

日本地誌略卷之六

東山道 十三國

近江國

東南ハ美濃、伊勢、伊賀山城ニ接シ、西北ハ丹波、若狹、越前一界ハ、滋賀、高島、伊香、淺井、坂田、大津、愛智、神崎、蒲生、野洲、栗本、中賀ノ十三郡アリ、連山四境ヲ圍繞シ、中央ニ一大湖アリ、是ヲ琵琶湖ト云フ、諸郡皆此湖ヲ環レリ、琵琶湖ハ我邦第一ノ大湖ニシテ、東西十里、南北二十里、周回セ十三里餘、其岸ハ港灣多クシテ、南

津ニ大津アリ、東北ニ早
 崎長濱、海津等アリ、共ニ
 運漕ニ使ニテ、大津ヲ
 最繁華ノ地トス、
 湖中ニ、粟沖、多氣、竹生ノ
 四島アリテ、竹生島其名
 殊ニ著ル、早崎、海津ノ間
 ニアリ、
 湖水ハ、南流シテ、粟津、瀬
 田ニ至リ、窄リテ川トナ

瀬田川ノ水ヲ用ヒテミヅノ輪



ルコレヲ瀬田川ニ作ル川ト云フ、架スルニ大小
 二橋ヲ以テス、即瀬田長橋ノリ、其下流石山ノ麓
 ヲ過ギテ、山城ニ入り、宇治川トナル、
 余吾湖ハ、國ノ北隅ニ在ル小湖ナリ、志津島ヲ以
 テ、琵琶湖ヲ隔テ別ニ一湖ヲナス、其水ハ南流シ
 テ、琵琶湖ニ入ル、余吾川是ナリ、
 比叡山ハ、山城ニ跨リ、比良、三尾、朽木ノ諸山、其北
 ニ聳エテ、湖ノ西ニ連レリ、
 伊吹山ハ、湖東ノ大島ナリ、横山、靈山、其左右ニ峙
 テ、美濃ノ境ヲ擁ス、伊勢ノ境ニハ、三國島ハ、風越

水晶嶺、御池岳等屏列シテ、高島山、連山、上山、ハ稱シテ近江富士ト云フ、平野ノ間ニ突出セル一山ナリ、其他安土山、磨針峠アリテ、共ニ湖東ノ勝地タリ

甲賀郡ハ山間ノ地ニシテ、伊賀ノ境ニ接ス、飯道寺山、油日山等アリ、田上川ハ源ヲ境上ノ山間ヨリ發シ、信樂ヲ過ギテ西ニ赴キ、瀬田川ニ入ル、大戸、黒津、信樂里川等ノ名アリ、川流數十條アリテ、四境ノ連山ヨリ發シ、皆湖ニ入ル、湖西ニ在ル者ヲ、高島、比良、安曇ノ諸川トス、

湖東ニ在ル者ヲ、伊吹、天野、善利、大ノ愛智ノ諸川

トス、河川、野洲川、此數川ニ比スレバ、較大ナリ

姊川ハ伊吹山及賀須川峠ヨリ發シ、西流シテ、長

濱ニ注グ、野洲川モ田川トハ、伊賀ノ柘植山及伊

勢ノ鈴鹿山ヨリ出デ、西ニ注ギ、三上山ノ麓ヲ

過ギ、分レテ兩派トナリ、湖ニ入ル、

物産ハ野洲晒布、信樂及土山茶、長濱縮緬、伊吹艾、高宮藤席、陶器、紙絹、大鷲絨、鮑鰻、鯉、源五郎鮎、蔓菁等ナリ、

美濃國

東南ハ信濃、三河、尾張、伊勢ニ界シ、西北ハ近江、越前、飛騨ニ接シ、郡シカ茂、惠那、土岐、可兒、各務、厚見、方縣、武儀、山縣、本巢、大野、席田、池田、不破、多藝、石津、安八、海曲、中島、葉栗ノ二十一郡アリ、
 此國ハ三面山ヲ負シ、東北最峻險ナリ、唯南一面ノミハ地勢平坦ニシテ、尾張、伊勢ニ連リ、諸川縱横ニ流通シテ、其間ニ各務野、大野、青野等ノ廣原アリ、
 大日岳ハ飛騨、越前ニ跨ル大岳ニシテ、惠那嶽ハ信濃ノ境トシ、高山ナリ、連山遠ク互リテ、一ノ山

脈ヲナレ、北境ヲ環リ、圍ム、明神山、屏風山、岩岳等ヲ、其中ノ高嶺トス、三國峠ハ伊勢、近江ノ境ニアリ、多藝山、其麓ニ連リ、北ニ養老山アリ、山中ノ瀑布ヲ養老瀧ト云フ、古ヨリ名アリ、木曾川ハ信濃ヨリ來リ、飛騨川ヲ併セテ西流ス、



養老龍圖

太田ニ至リテ大河トナリ勝山ノ麓ヨリ尾張ノ

境ニ沿ヒテ南ニ環ル伊勢ノ内海ニ入ル

長良川ハ大日岳ヨリ出テ、武儀郡ノ諸川ヲ併

セ國ノ中間ヲ横流シ岐阜ヲ過テ合渡ニ至リ

糸貫川ト會レテ洲股川トナリ南流シテ木曾川

ニ入ル

揖斐川ハ大野郡ノ徳山谷ヨリ發シ南流シテ栗

笠ニ至リ安八郡ノ諸川ヲ併セテ伊勢ニ入ル抗

瀬川呂久川澤渡川等ノ名アリ

岐阜ハ稻葉山ヲ負キ長良川ニ臨ミ國ノ中ノ

ニアル城市ナリ人煙繁華ニレテ一ノ小都會

ヲナス

物産ハ金銀銅鉛等ノ諸礦物印材硯材等ノ諸石

材瓜藥草茶麻干蘿蔔紙酒銘細陶器鯉魚鱒等ナ

飛驒國

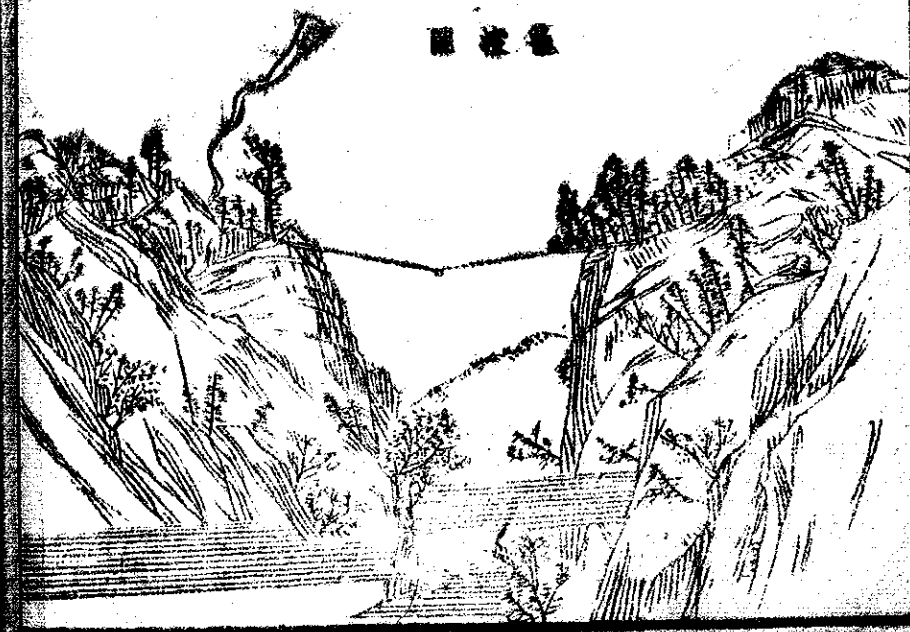
東南ハ美濃信濃ニ界シ西北ハ越前加賀越中ニ

接シ古城大野益田ノ三郡アリ

北國ハ北陸東山兩道中ノ小國ニシテ、嶺峰重嶺

其四境ヲ擁ミ急湍激流多シ

乘鞍岳ハ、國ノ東ニ峙テ
ル高山ナリ、槍岳、錫杖岳、
北股岳、金剛岳等、其北ニ
連リ、信濃、越中ノ境ニ跨
ル。
位山ハ、國ノ中央ニ在リ、
古ヨリ有名ノ大山ニシ
テ、金山皆水松ナリ、其他
川上、白木、三方崩等ノ諸
岳、國中ニ峙ル山中ニ屬



河、大洞、下呂、平湯等ノ温泉アリ。
宮川ハ、川上岳ヨリ出テ、國ノ中央ナル、諸水ヲ
集メ、北流シテ、高原川ト合ヒ、越中ニ入リテ、神通
川トナル、其上流ニ龍渡アリ。
高原川ハ、源ヲ平湯ノ大瀑ヨリ發シ、東北境ノ溪
澗ヲ併セテ、宮川ニ入ル。
白川ハ、二源アリ、皆大野郡ノ山中ヨリ發シ、東流
シテ、平瀨村ニ至リ、一水トナリ、西境ノ諸流ヲ集
メテ、越中ニ入ル、射水川是ナリ、益田川ハ、源ヲ乘
鞍岳ノ大池ヨリ發シ、東南ノ諸水ヲ併セ、馬瀬川

ト合シ南流シテ美濃ニ入ル是ヲ飛騨川トス
 高山ハ國ノ中央ニアル街市ニシテ山間ノ東
 都會ナリ
 物産ハ諸礦物諸石材諸藥品諸木材數種肉香漆
 器綿絹蠟等ナリ

信濃國

東南ハ上野武藏甲斐駿河遠江三河ニ接シ西北
 ハ美濃飛騨越中越後ニ界ス佐久小縣諏訪伊奈
 筑摩安曇更科植科水内高井ノ十郡ナリ
 東海北陸ノ間ニ在ル大國ニシテ大連山四面ヲ圍

鑄ニ坂路峻峻其疆ハ國
 ニ連リ地勢高寒ノリ
 淺間島ハ國ノ東境ニ在
 ル噴火山ニシテ山頂常
 ニ烟ヲ噴ク東ニハ碓氷
 荒船ノ諸嶺屏列シテ上
 野ノ境ヲ擁シ其山脈延
 キテ遠ク南ニ繞リ武藏
 ノ秩父山ニ連ル其中最
 高キ者ヲ三國峠トス

關山拾遺



御嶽ハ、國ノ西境ニ峙タル大岳ニシテ、飛騨美濃
ニ跨リ、國中第一ノ高山タリ、乘鞍烏帽子嶺ノ諸
岳、其北ニ屏立シテ、戸隠、黒姫、高妻乙妻ノ諸山ト
相接ス、飛騨越中、越後ノ境ニ至リテ、又峙テ高嶺
ナリ、

和田峠ハ、國ノ中央ニ在ル大嶺ニシテ、入其脈、三方
ニ分レ、延キテ、國中ノ區域ニ南ニ赴ク、ノハ、大
門峠トナリ、甲斐ノ八岳ニ連リ、西南ニ百ルモノ
ハ、鹽尻峠、島居峠トナリ、駒岳ニ連リテ、三河、美濃
ニ跨リ、北ニ繞ルモノハ、室賀嶺、捨ノ諸山トナレ、

御嶽山ハ、更利郡ニ在リ、觀月ノ勝地ニシテ、田毎
ノ月ト稱スル者、卽是ナリ、千隈川ヲ隔テ、鏡臺
山ト相對ス、

千隈川ハ、源ヲ甲斐ノ境ナル金峯山ヨリ發シ、小
諸ニ至リテ、淺間碓氷ノ溪澗ヲ併テ、西北ニ赴キ
テ、上田ヲ過キ、屈曲レテ、北流シ、松代ヲ經テ、川中
島ニ至リ、犀川一名丹波川ト合レテ、越後ニ入ル、卽信
濃川ナリ、

犀川ハ、其源ニアリ、駒岳ヨリ發スルモノヲ、奈良
井川ト云テ、乘鞍岳ヨリ出ツルモノヲ、梓川ト云

二川松本ノ西ニ至リ
テ相會ニ北流シテ西境
ノ諸水ヲ集メ環流シテ
丹波島ヲ過ギ千隈川ニ
入ル

諏訪湖ハ和田峠ノ西麓
ニ在リ周回四里餘盛冬
ハ湖水堅ク凍リテ人馬
氷上ヲ行ク其水ハ南流
シテ飯田ヲ過ギ深山絶

諏訪湖上ヨリ富士山ヲ望ム圖



崖ノ間ヨリ奔流シテ遠江ニ入ル天龍川是ナリ
木曾川ハ筑摩郡秋曾村ノ山中ヨリ發シ西流シ
テ御岳川ヲ併シ美濃ニ入ル川ノ岸ハ村落別ニ
一郷ヲナシ棧ヲ架レテ道ヲ通ジ崖ニ臨ミテ家
ヲ構フ駒岳其南ヲ遮リ御嶽其北ニ峙テ山郷十
八里美濃ニ接ス此ヲ木曾山中ト稱ス
姫川ハ安曇郡ノ山中ヨリ發シ關川ハ黒姫岳ヨ
リ出テ共ニ山間ヲ北流シテ越後ニ入ル
善光寺ハ犀川ノ北岸ニアル大寺ニシテ其地
ヲ長野村ト云フ街市相連リ北境ノ小都會

ヲナス、

物産ハ、材木、榲木、榆木、金銀礦、蕎麥、冰餅、乾栗、串枿、
絹、紬、山繭、木綿、麻布、熊鹿、諸獸、鱒、鮎、諸溪魚等ナリ、

上野國

東南ハ、下野、下總、武藏、後、西北ハ、信濃、越後、岩
代、界ス、利根、勢多、吾妻、群馬、碓氷、甘樂、多胡、綠野、
片岡、那波、佐位、新田、山田、邑樂ノ十四郡アリ、

西北ハ、群、山重疊シテ、正南ハ、田野遠ク闊ク、武藏
ニ且レリ、

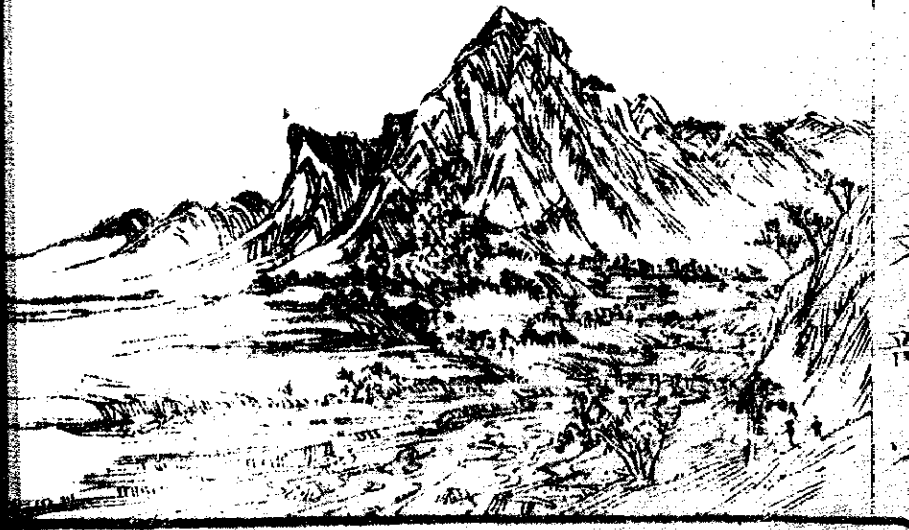
大小ニ、烏帽子岳ハ、北境ノ群峰中ニ、雙ビ聳エ

テ、最高峻ナリ、碓氷峠ハ、信濃ニ跨レル峻嶺ニレ
テ、吾妻山、三國峠、其北ニ峙テ、山脉相互リテ、越後
岩代ノ境ヲ畫リ、萬座岩、白根、武尊ノ諸高山アリ、

赤城、榛名、妙義ノ三山ハ、國ノ中央ニ鼎立シテ、妙
義ハ、西南ニ峙テ、赤城ハ、東北ニ聳エ、榛名其中ニ
位ス、川流數道、三山ノ間ヨリ發シテ、東南ニ赴ク、
碓氷川ハ、碓氷峠ヨリ出デ、妙義山ノ北麓ヲ南
流ス、烏川モ亦源ヲ碓氷峠ノ烏石ヨリ發シ、榛名
山ノ南麓ヲ東流ス、二川高崎ニ至リ、相會シテ神

流川ニ入ル、
 鑄川ハ其源ハ南牧北牧
 ノ二川アリテ、皆甘樂郡
 熊野村ノ山中ヨリ發シ、
 郡中ノ水ヲ併セテ、河合
 村ニ至リ、一川トナリ、東
 流シテ、亦神流川ニ入ル、
 神流川ハ甘樂川トハ源ヲ
 信濃ノ境ナル、初鳥屋村
 ノ山中ヨリ發シ、武藏ノ

圖ハ武藏ノ山嶽妙リヨリ、川水碓



北境ニ沿ヒテ、東流ス、
 利根川ハ、利根郡、藤原村ノ文珠嶽ヨリ出デ、赤
 谷、薄根、發知、片品ノ諸川ヲ併セ、南流シテ、白井ニ
 至リ、吾妻川ト會ス、吾妻川ハ、吾妻郡、大笹村ノ鳥
 居峠ヨリ發シ、東流シテ、榛名山ノ麓ヲ過ギ、利根
 川ニ入リテ、前橋ニ至リ、直ニ南流シテ、甘樂川ヲ
 併セ、始メテ大河トナリテ、武藏、下總ニ入ル、坂東
 太郎ト稱スル者、卽是ナリ、
 渡良瀬川ハ、下野ヨリ來リ、桐生、館林ヲ過ギテ、又
 下野ニ入リ、再出デ、下總ノ境ニ沿ヒ、利根川ニ

入ルコレヲ境川ト云フ

國中溫泉多クレテ其最著ル者ヲ草津伊香保
トス伊香保ハ榛名山ノ東麓ニアリ草津ハ吾妻
川ノ上流ニアリテ共ニ小繁華ノ地タリ

前橋及高崎ハ殷賑ノ城市ニシテ此ヨリ平野
沃土東南ニ連リ村里皆桑ヲ植エテ蠶ヲ養フ
上州絹其名四方ニ高シ

物産ハ蠶種生糸絹紬木綿麻布漆煙草鯉鮎金銀
銅鐵硫黃石炭明礬等ナリ

下野國

東南ハ常陸下總ニ界シ西北ハ上野岩代磐城ニ
接ス那須鹽谷芳賀寒川安蘇足利齋田都賀河内
ノ九郡アリ

群山其後ヲ擁シ東北ハ荒原ニシテ正南ハ下總
ト境域相接シ沃野遠ク連リ東ハ一帯ノ山嶺常
陸ノ境ヲ限レリ

那須一名ヲ茶臼鹽原ノ兩岳ハ北境ニ突立セル
峻嶺ニシテ荒野其麓ニ連ルニシテ那須野原鹽
谷原ト云フ

高原黑岩ノ諸嶺ハ鹽原山ノ北ニ屏立シテ日光

山ニ連リ共ニ國境ヲ擁
 ス、
 日光山ハ、群山重疊シテ、
 其最高キ巔ヲ、黒髮山ト
 ス山中ニ湖水アリ、中禪
 寺湖ト稱ス、其水溢レテ、
 華嚴瀧トナハ下流ヲ大
 谷川ト云フ、霧降、裏見等
 最著ル、以上ノ諸山皆温
 泉アリ、其中那須ヲ最舊

圖、雄ノ山麓ヲヨリ大谷川



庚申山ハ、日光山ノ南ニアリ、群山其南ニ連ル、是
 ヲ安蘇山ト稱ス、出流、大平、足尾、石裂ノ諸山、其前
 ニ並列シテ、一帯ノ山脈ヲナス、此ヨリ以南ハ下
 總、上野ニ亘レル沃野ナリ、
 渡良瀬川ハ、日光庚申兩山ノ間ヨリ發シ、上野ノ
 境ヲ出入シ、南流シテ、下總ニ入り、利根川ト會ス、
 利根川ハ、源ヲ鹽谷郡、衣沼山ノ衣沼ヨリ發シ、大谷
 川ヲ併シ、南流シテ、下總ニ入ル、
 那須川ハ、那須郡、男鹿山中ノ湖水ヨリ發シ、荒野

ノ間ヲ環トシテ、小笹、喜連ノ諸川ヲ集メ、鳥山ノ南ニ至リ、相會シテ一川トナリ、東流シテ常陸ニ入ル、那珂川是ナリ、

宇都宮ハ國ノ中央ニ在ル城市ニシテ一都會ヲナセリ、田川ハ其東ヲ流シテ、下總ニ入り、絹川ト合ス、姿川ハ其西ヲ流シテ、思川ト合シテ、渡良瀬川ニ入ル、

物産ハ、足尾銅、日光蠟石、金銀、石炭、石耳、真岡木綿、足利絹蠶種、生糸、紙、綿、麻、漆器、木材等ナリ、

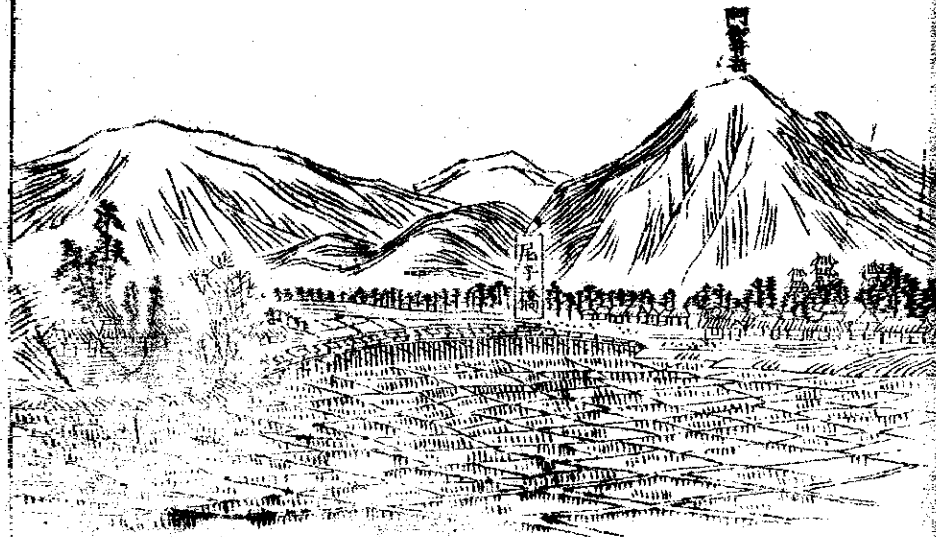
磐城國

東南ハ大洋、及常陸ト野ニ接シ、西北ハ岩代、羽前、陸前ニ界ス、蕎多、磐前、磐城、楢葉、標葉、行方、宇多、亘理、伊具、刈田、田村、石川、白川、白河ノ十四郡ナリ、八溝山ハ、下野、常陸ニ跨レル高山ナリ、其山脈左右ニ亘リテ、國境ヲ限リ、西隅ニハ白河ノリ、東端ニハ勿來ナリ、其ニ坂路極メテ峻カリ、湯嶽、阿加井岳ハ、東洋ニ臨メル高山ニシテ、其後嶺ハ、常陸ノ境ヨリ起リ、瑞ヲ過ギ、東北ニ延キテ、國中ヲ繞ル、其最大ナル者ヲ、矢大臣山、神樂山、大瀧根山一名ヲ大瀧ト云フ、移嶽トス、此ヨリ以東ハ、即蕎多

以下八郡ノ地ニシテ、大洋ノ瀕ニ沿海四十里、濱浦相連リ、岬灣甚多シ、南ニ小名濱、中作ノ二港アリ、北ニ原釜、荒濱アリ、共ニ泊舟ノ地ナリト雖、水淺クシテ、大船ヲ容ル、ニ便ナラズ、中村ハ原釜ニ接シ、平磐城ハ小名濱ニ近ク、共ニ小都會タリ、中村ノ南ニ原町ノ牧場アリテ、野馬常ニ群ヲナス、湯本ハ平ハ西ニ在ル浴場ト云、田村、石川以下ノ諸郡ハ、國ノ南部ニシテ、中子山、朝日岳、其西ニ峙テ、南ニ八溝山ヲ負ヒ、東ハ移岳ヲ限ル、其間ハ地勢平坦ニシテ、岩代ノ岩、賴、安積

諸郡ニ連ル、是ヲ山道ト稱ス、阿武隈川ヲ以テ國境ヲ分ツ、白川、三春、共ニ郡中ノ小都會ナリ、此間ノ諸流、皆阿武隈川ニ入ル、唯南境ノ一水、棚食ノ南ヲ過ギテ、八溝山ノ東ヨリ、常陸ニ入ルハ、久慈川ナリ、伊具、刈田ノ二郡ハ、陸前

圖ハ岩代ノ岩、賴、安積



羽前及岩代ノ間ニ在リテ刈田岳白石岳ト云フ、高ク羽前ノ境ニ聳エ郡中ハ岡嶽起伏シ、鉢伏峠、燈摺坂等アリ、

阿武隈川ハ甲子山ノ雄瀑雌瀑ヨリ出テ、岩代ノ境ニ浴ヒ、東北ニ赴キテ、岩代ニ入リ、再伊具郡ノ中間ヲ貫キ、陸前ノ境ヲ經テ、荒濱ニ注グ此川頗大ナリト雖河中ニ岩石多キヲ以テ舟楫ノ利ニ乏シ、

白石川ハ羽前ノ境ナル山中ヨリ發シ、白石ノ東ニ過ギ、東流シテ、陸前ノ境ニ至リ、阿武隈川ニ入ル、

物産ハ、石炭、鯉節、香蓼、紙馬、陶器、生糸、蠶種、紙布、干鰯、鮎等ナリ、

岩代國

東南ハ磐城、下野上野ニ接シ、西北ハ越後、羽前ニ界ス、岩瀬、安積、信夫、伊達、會津、安達、大沼、河沼、耶摩ノ九郡アリ

東中西ノ吾妻山ハ、其ニ羽前ニ跨ルハ高嶺ニシテ、國ノ北隅ニ聳エタリ、安達太郎山、布引山ノ諸山、其南ニ峙テ、磐城ノ朝日、甲子ノ諸嶽ニ連リ

一ノ山脈ヲナレテ、地勢ヲ兩斷ス、其山西々會津トシ、其山東々山道トス、

靈山ハ、伊達郡ニアル、高山ニシテ其山脈ハ磐城ニ連レリ、

岩瀬、安積、安達ノ三郡ハ、磐城ノ石川、白川等ノ諸郡ニ連ル、是即山道ナリ、阿武隈川其國境ヲ分チ、

中間ハ平野ニシテ、須賀川、高倉川等ナリ、其ニ連山ノ溪谷ヨリ出テ、阿武隈川ニ入ル、二本松ハ

安達郡ノ小都會ナリ、城市ノ後ニ安達太郎山ニ本松岳高ク聳エテ、山中ニ温泉アリ、是ヲ岳湯ト云フ

ト稱ス、

會津、耶摩大沼、河沼ヲ總稱レテ、會津四郡ト云フ、

四面皆山ナリ、飯豊山高ク聳エテ、羽前、越後ニ跨リ、三ノ吾妻岳ト東西相

對シ、其脈左右ニ亘リ、國境ヲ圍繞シ、越後ノ境ハ殊ニ峻絶ニシテ、就中最

高キヲ、御神樂岳トス、山

關ハ望ヲ山標聲リヲ湖代傳稱



中ニ八十里越、六十里越等ノ險路アリテ、纔ニ入
行ヲ通ズベレ、南境ノ下野、上野ニ接セル地モ、亦
峯巒重疊レテ、高原峠火打岳等ノリ、國中モ岡陵
相連リ、地勢平坦ナラズ、

磐梯山ハ、會津四郡ノ中央ニ位セル高山ニレテ、
猪苗代湖ハ其南麓ニ在リ、東西四里、南北三里餘、
湖水溢レテ西ニ赴クラ、日橋川ト云フ、鶴沼川忠
見川ト合ヒ、山間ヲ環流ス、是ヲ揚川ト云フ、飯豊
御神樂兩山ノ間ヲ過ギテ、越後ニ入リ、阿賀野川
トナル、鶴沼ハ、布引山、甲子山ノ間ニ在リ、其水北

流レテ、會津郡ノ諸川ヲ併セ、若松ヲ過ギテ、鶴沼
川トナル、尾瀬沼ハ、上野ノ境ナル山中ニアリ、其
水東北ニ赴キ、忠見村ニ至リ、伊南川ヲ併ス、即忠
見川ナリ

若松ハ一都會ニレテ、城東ニ天寧寺、東山等ノ
温泉アリ、又大鹽ニ鹽井アリ

伊達、信夫ノ二郡ハ、國ノ東部ニレテ、磐城ノ南ニ
介マリ、阿武隈川、其中央ヲ横絶レテ、靈山ハ東ニ
聳ニ、半田銀山ハ、西ニ峙ス、中間ハ、沃土平行ニレ
テ、郡村桑ヲ植ニ、蠶ヲ養フ、上野ト其名ヲ均レク

ス、

飯坂湯村ハ幸田山ノ南麓ニアル温泉場ニシテ、
堀上川源ヲ山西ヨリ發シ、兩村ノ間ヲ過ギ、東流

テ阿武隈川ニ入ル、

福島ハ阿武隈川ノ西岸ニ在ル城市ニシテ、
都會ナリ、其他保原、梁川、桑折等ノ街市アリテ、

繁華福島ニ亞グリ

物産ハ金銀、銅鐵、漆、蠶、蠶繭、生糸、真綿、二本松、紬、川
股、絹、陶器、鐵器等ナリ、

陸前國

東ハ大洋ニ面シ、南ハ磐城ニ接シ、西ハ秋田、陸

中一界ハ、柴田、名取、宮城、黒川、加美、志田、遠田、玉造

栗原、登米、秋生、牡鹿、本吉、氣仙ノ十四郡アリ、

羽前ノ境ハ連山起伏シテ、北ヨリ南ニ亘リ、其地

勢ヲ限ル、北ハ栗駒山（舊川崎トアリテ、陸中ニ

跨リ、南ハ、蓮谷峠アリテ、亦峻險ナリ、其間ノ山

麓ニハ、温泉所々ニ沸キ、出テ北ニ鳴子川渡アリ、

南ニ作並、青根アリ、

川流數條アリテ、共ニ連山ノ間ヨリ發ス、其南流

スルモノハ、直ニ海ニ入り、北流スルモノハ皆北

上川ニ入ル

北上川ハ陸中ヨリ來リ南流シテ國ノ中央ヲ貫キ、屈曲シテ鹿股ニ至リ分レテ兩派トナリ、一ハ南ニ赴キ、石巻港ニ注ギ、一ハ東ニ流レテ追波ニ至リ海ニ入ル、舟楫ノ通ナルコト六七十里、三陸第一ノ大河ナリ。

黒川、加美、玉造、栗原ノ四郡ハ、羽前ノ境ニ接シ、地勢起伏シ、岡陵相連ル、栗原川ハ、源ヲ栗駒山ヨリ發シ、郡中ノ諸水ヲ集メ、東流シテ、北ノ川ニ入ル、玉造川ハ、源ヲ羽前ノ境ノ八山間ヨリ發シ、東流

シテ、占川、涌谷ヲ過ギ、北ノ川ニ入ル、

鳴瀬川ハ、加美郡ノ諸水ヲ併セテ、東南ニ赴キ、三木、松山ヲ經テ、石巻港ノ西ニ至リ、海ニ入ル、吉田川ハ、黒川郡ノ七森山ヨリ出テ、東流シテ、品井沼ニ入ル、

品井沼ハ、廣袤一里許ニシテ、國ノ中央ニ當リ、其水流レテ兩派トナリ、一ハ鳴瀬川ニ入リ、一ハ高城川トナリ、松島ノ北ニ至リテ、海ニ入ル、志田、遠田ノ二郡ハ、平垣ニシテ、田野遠ク闊ク、古川、三木、涌谷、松山等、諸市アリ、其際地沼殊ニ

多ク總指沼名鱈沼、熱原沼等アリテ大沼栗原廣

淵沼批生中田沼登米等各郡ニ散在セリ

宮城名取等ノ諸郡ハ國ノ南部ニシテ、後ハ太白

磐神根、白石ノ諸山ヲ負ヒ、前ハ東洋ニ臨ミ、入田

野遠ノ海濱ニ亘リ、昔蒲田浦生開トノ諸濱アリ

廣瀨川ハ、仙臺ノ城市ヲ貫キ東流シテ、名取川ト

合シ、關上濱ニ至リテ海ニ入ル、

名取川ハ、源ヲ羽前ノ境ナルニ口崎ヨリ發シ、東

流シ、廣瀨川ト合ル、

牡鹿郡ハ大洋中ニ突出レテ、一ノ大岬ヲナス、

端別ニ一島ヲナセル者ヲ金花山ト云フ、江ノ島出

島ハ、北ニ列リ、南ニハ、網地、田代ノ兩島アリ、海岸

ハ、岬灣出入シ、狐崎、寄崎、渡波及女川等ノ入海アリ

本古氣仙ノ兩郡ハ、國ノ東北隅ニシテ、前ハ大洋

ニ面シ、後ハ室根ノ連山ヲ負ヒ、陸中ノ境ヲ畫リ

其海岸ニ氣仙沼アリ、海水灣入シテ、大島、其中間

ニ横タハリ、一佳港ナリ、氣仙郡ハ、五葉、氷上ノ諸

山圍繞シテ、別ニ一岬ヲナス、今泉川ハ、五葉山ヨ

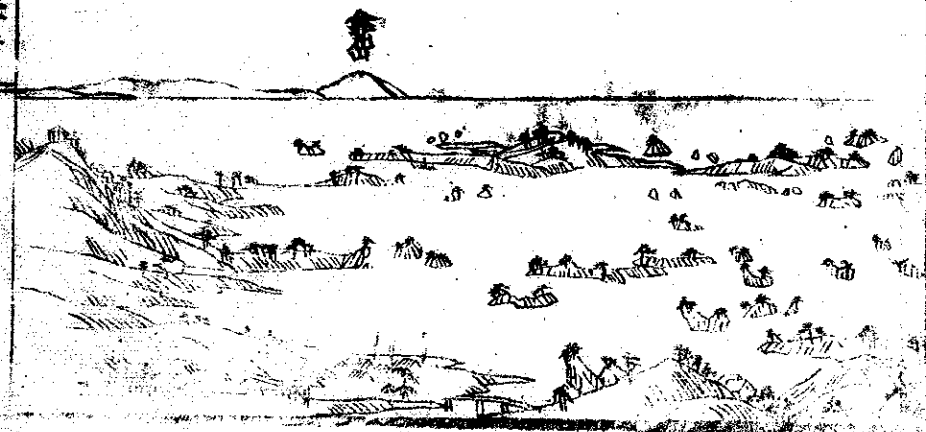
リ發シ、南流シテ、今泉ニ至リ、海ニ入ル、今泉ハ、郡

中ノ都會ニシテ、海岸ニ
 ハ、綾里岬、唐丹灣等アリ、
 仙臺ハ國中ノ一都會
 ニシテ、街市繁盛ナリ、
 廣瀨川其北ヲ流レテ、
 宮城野其東南ニ連ル、
 松島ハ日本三景ノ一
 ニシテ、丹後ノ天ノ橋立
 安藝ノ嚴島ト
 並ビ稱ル、宮城郡ノ東端
 ニ在リ、海水灣ヲナシ、

松島圖



宮戸桂、寒風澤等ノ諸
 島、其前ニ屏列シ、花洲
 岬其南ヲ限リ、唐名洲
 其北ヲ遶リ、灣内ノ群
 島三百許、悉松ヲ生ズ
 コレヲ眺臨スルニ、富
 山、扇溪アリ、鹽竈ハ其
 西南隅ナル街ナリ、
 石巻ハ北上川ノ海口
 ニ跨リ、人烟繁盛、東洋



中ノ一大佳港タリ

物産ハ金、銅、鐵、紙、生糸、埋木、海苔、馬鮫、仙臺平氣仙
籠、海氣、松藻、海栗等ナリ

陸中國

東ハ大洋ニ向ヒ、南ハ陸前ニ接シ、西北ハ羽後陸
奥ニ界ス、磐井、江刺、膳澤、和賀、柳貫、斯波、岩手、鹿角
閉伊、九戸ノ十郡アリ

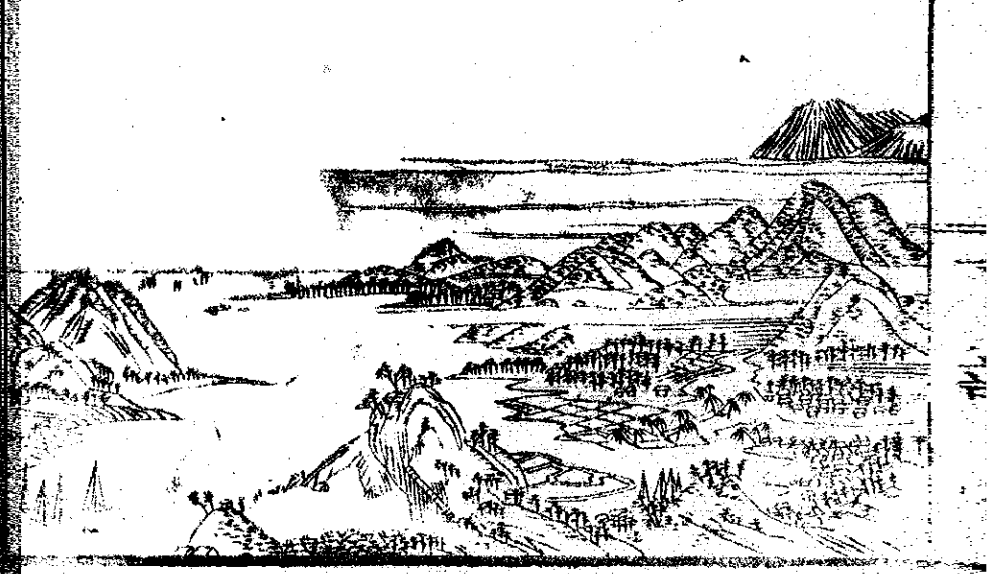
駒岳ハ兩山アリテ、南ニアルハ栗駒山ト云ヒ、
北ニアルハ御駒岳ト稱ス、共ニ羽後
ノ境ナル山脈中ノ最高峰ナリ、鹿角郡ハ國境ノ

山間ニアリ、地勢狹長ニシテ、北ニ亘リ、陸奥ノ中
間ニ入り、梨木、七時雨等ノ諸嶺アリ、米代川ハ陸
奥ノ三戸郡由山村ノ山中ヨリ發シ、諸溪水ヲ集
ム、西流シテ、羽後ニ入ル、郡中ニ尾去澤ノ銅礦、及
白根小坂ノ銀山アリ

名久井嶽ノ山脈ハ、陸奥ノ種市山ヨリ起リ、國ノ
中央ヲ限リ、南ニ亘リテ、陸前ニ連レリ、玉頭山、早
池峰、六角牛山等ハ、皆此山脈中ニアリテ、其最高
キ者ヲ早池峰トス、山東ハ、即九戸、閉伊ノ二郡ニ
レテ、東ハ大洋ニ臨ミ、尾崎、山田、銀崎等ノ岬灣出

入ス其際宮古、釜石ノ二
 港、最泊舟ニ便ナリ、名久
 井嶽ノ、山脉ヨリ出ヅル
 川流ニ、宮古、猿賀、瀬、久慈
 ノ諸川アリト雖、多クハ
 細流ナリ、
 岩手、斯波、和賀、稗貫ノ四
 郡ハ、東西連山ノ間ニア
 リテ、郡中ニハ岩鷲山ヲ
 最高レトス、即古ノ岩手

宮古浦圖



山ナリ、南昌山其正南ニ對峙ス、岩鷲山ノ北部ハ、
 即鹿角郡ナリ、

北上川ハ、源ヲ岩手郡ノ藪川山ヨリ發シ、岩鷲山
 ヲ出ヅル所ノ松川ヲ併セテ、盛岡ニ至リ、平石
 中津、梁ノ諸川ヲ併セ、南流シテ、豐澤、和賀ノ數川
 ト合シ、一大河トナリ、陸前ニ入ル、其幅濶クシテ、
 舟楫往來ノ利甚多シ、
 衣川、磐井川ハ、共ニ源ヲ栗駒山ノ山脉ヨリ發シ、
 東流シテ、皆北上川ニ入ル、
 膽澤、江刺、磐井ノ三郡ハ、國ノ南部ニシテ、陸前ノ

間ニ介マリ境域相接ス六角牛山室根中ノ山脈
其東ヲ限リ陸前ノ氣仙本吉ノ二郡ト地勢ヲ分

國中ノ都會ハ盛岡ヲ以テ第一トシ、岩谷堂江刺
一關磐井水澤勝澤等、コレニ亞グ

物産ハ金銀鐵牛馬鮭海參乾鮑芋煙草紫根百合
山慈姑紬布漁網等ナリ

陸奥國

南ハ羽後陸中ニ界シ西北東ハ三面ハ皆海ニ臨
ムニ戸三戸北津輕ノ四郡アリ

津輕郡ハ國ノ北部ニ在リ東南ハ關中ノ鹿角郡
ヲ夾ミ八甲田山高ク聳キ大津輕ヲ限レリ郡ノ
西南ハ羽後ニ接シ群峰屏列ス其中矢立峠ヲ最
高峻ナリトス山麓ヲ經ルニ北地ニ溫泉アリ
又西ヨリ北海ニ沿ヒテ釧路十三湯等ノ港灣
アリ、餘澤村ニ泊舟ニ便ナリ其最北ノ岬又龍飛
崎ト云フ渡島ノ白神崎ト海峡ヲ夾ミ其幅極メ
テ狭シ是ヲ中潮ト稱ス潮流急駛ニシテ舟行甚
危シ岬ノ東ニ三廐港アリ北海道ニ航スベキ要
津タリ此間ノ海岸ヲ總稱シテ外濱ト云フ

岩城山ハ世ニ津輕富士
 ト稱ス郡中ノ高山ニレ
 テ泊嶽ニ連ル其山北ノ
 地ハ概平坦ニシテ田野
 遠ク闊クタリ
 岩城川ハ源ヲ泊嶽ヨリ
 發シ岩城山ノ溪澗ヲ併
 セテ西北ニ趣キ十三湯
 ニ注ク
 石川平川ハ其ニ陸中羽

圖ハ望ヲ山嶺者ヲニ城前ヲ



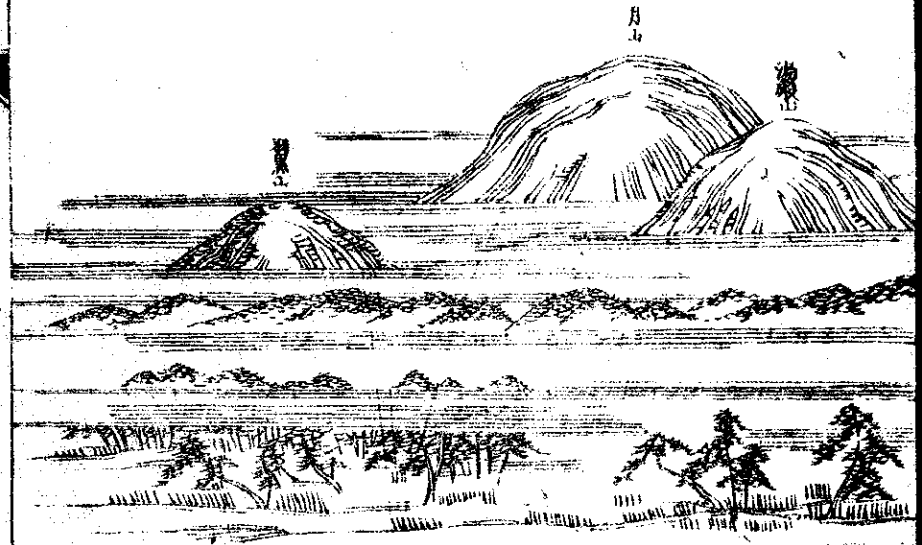
後ノ境ヨリ發シ北流シテ岩城川ニ入ル
 弘前ハ郡ノ中央ニテ小都會ナリ
 北郡ハ東北ニ突出シ半島ニシテ中央ハ山岳
 重疊硫氣充滿シ草木生ゼズコレヲ燒山ト稱ス
 其最高キモノヲ恐山ト名ク大間島其北ニ峙ナ
 海ノ隔テ渡島ノ箱館ト相對ハ其麓ニ大間港
 ナリ海岸ニ環リ津輕郡ノ外濱ト相對シ海水
 深ク陸地ニ灣入シテ一ノ内海ヲナス九艘泊及
 安度等ハ内海ノ北岸ニアリテ泊舟ノ地タリ
 青森野邊地ノ兩港ハ内海ノ南岸ニアリテ海船

常ニ輻湊ス、青森ハ津輕郡ニ屬シ、野邊地ハ北郡ニ屬ス、夏泊崎、中間ニ突出シテ、八甲田山其上ニ聳エ、兩港ノ中間ヲ限レリ、尻屋崎一ニ磯石ト云フハ、北郡ノ東端ニシテ、大洋ニ斗出ス、此ヨリ南ノ海岸ハ、皆大洋ヲ受テ、斷岸危險ニシテ、潮勢常ニ急ナリ、二戸、三戸ノ二郡、及北郡ハ多ク、嶺山荒野ニシテ、三本木野、木崎野最曠濶ナリ、其西境ハ陸中鹿角郡ノ羣山屏列シ、其中極メテ高キモノヲ、十和田山、赤満山トス、南境ハ一帯ノ山脈相連リ、陸中ノ

境ヲ限テ、中央ニ中山アリ、海岸ニ種市山ノリ、郡中ノ水皆西境ヨリ出テ、東洋ニ入ル、十和田山上ニ湖水アリ、水落チテ、鉾ノ瀑トナル、其下流ヲ七戸川ト云フ、南流シテ市川村ニ至リ、海ニハル、馬淵川ハ、源ヲ陸中ノ九戸郡、遠別岳ヨリ發シ、北流シテ、白鳥、猫淵等ノ諸川ヲ併ヒ、東ニ赴キ、八戸港ニ注グ、八戸ハ、海濱ノ小都會ナリ、物産ハ、銀銅諸礦物、檜杉諸材、木、牛、馬、海參、乾鮑、大口魚、昆布、藥品、晒蠟、漆器等ナリ、

東南ハ、陸前磐城、岩代ニ界ス、西北ハ、越後、羽後ニ接シ、テ、北海ニ面ス、置賜、村山、最上、田川ノ四郡アリ、連山三面ニ圍ミ、山脈國ノ中間ニ亘リテ、地勢三部ニ分レタリ、南ノ一部ヲ置賜郡トス、峰巒四擁シ、其最高クシテ、東西ニ對峙スル者ヲ、東大嶺、西大嶺トス、即ニノ吾妻岳ニレテ、岩代ノ境ニ至リテハ、東ニ板屋峠アリ、南ニ檜原峠アリ、越後ニ赴クニハ、十三峠アリ、群嶺起伏シテ、其路極メテ險ナリ、米澤ハ、四

湯殿羽黒月山圖



山ノ中央ニ在リテ一都會ヲナセリ、村山最上ノ二郡ハ、國ノ東部ナリ、コソヲ總稱シテ最上ト云ス、笹谷峠ノ山脈一帯、東北ニ連リテ、陸前磐城ノ境ヲ限リ、郡ノ西ニハ、湯殿、羽黒、月山ノ三峰、屏列シテ、地勢ヲ分ツ、正北ニハ、院内、及位

ノ諸嶺アリテ、其山勢西ニ繞リ、振興山トナル共
ニ羽後ノ境タリ
中間ノ地勢平坦ニシテ、沃野遠ノ連リ、村落相接
ス、山形、上、山等ハ頗繁華ニシテ、處々ニ温泉アリ
其中最盛ナルス、上、山トス、上、山ノ西ナル山中ニ
小池アリ、大沼ト云ス、池中ニ浮島アリテ、有名ノ
勝地トス、

最上川ハ源ヲ笹谷峠ノ南ヨリ發シ、平野ノ中央
ヲ環流シテ、松川ト合ヒ、郡中ノ諸水ヲ集メ、其流
甚急ニシテ、尾花澤ヲ過ギ、西ニ折ハテ羽黒坂敷

兩山ノ間ニ至リ、清川ヲ降ヒテ、羽後ノ境ニ沿ヒ
酒田川トナリテ、北海ニ入ル、此川及羽後ノ戸島
野代ノ二川ト共ニ、兩羽中ノ三大川ト稱ス、
松川ハ源ヲ東太嶺ヨリ發シ、米澤ノ東ヲ過ギ、面
野川、野川等ヲ併ヒ、北流シ、最上川ニ入ル、置賜
郡中ノ諸水皆流ヒテ、此川ニ入ル、唯蒸川ト稱ス
者、ノミ、西境ノ溪澗ヲ集テ、深山ノ間ヲ西流シ
テ、越後ニ入ル、

庄内ハ舊出羽、飽海、田川三郡ノ總稱ナリシガ、今
ハ出羽郡既ニ廢セラレ、天飽海郡ハ羽後ニ屬シ、

唯田川ノ一郡ノミヲ府ス、此地ハ國ノ西部ニ
テ、西ハ北海ニ臨ミ、北ハ最上川ヲ以テ羽後ヲ界
シ、月山尤峻秀ニテ、東ニ聳ユ、羽黒山ハ其北ニ
峙シ、湯殿山ハ其南ニ列シ、西部ヲ擁ス、三山ノ
西南ニ朝日岳アリ、越後ニ跨ル、亦峻嶺ナリ、尾國
峠ハ越後ニ通スル大山ニテ、六十里越ト稱ス
其路極ニテ險ナリ、海岸ヲ鼠關ト云フ、飛鳥其海
上ニ屹立シテ、越後ノ粟生島ト相對ス、
中間ハ平野海濱ニ連リ、鶴岡ノ城市其中央ニア
リ、大梵字川ハ湯殿山ヨリ出テ、鶴岡ヲ過ギ、最

上川ニ入ル

物産ハ、生糸、青芋、蠶種、絹織物、馬、熊、煙草、蠟燭、
紫根、紅花、硫黃、石炭、金、銀、銅、鉛等ナリ、

羽後國

東南ハ陸中、羽前ニ界ス、西北ハ陸奥ニ接シテ、海
ニ面シ、雄勝、平鹿、仙北、飽海、由利、河邊、秋田、山本ノ
八郡アリ、
全國山岳相重リ、陸中、陸奥ノ境ニ至リテハ、殊ニ
高深ナリ、其境域頗大ナリト雖、原野曠クシテ、人
民寡ク、土地多クハ荒廢セリ、

駒岳陸中ノ栗駒山國見峠森吉山等ノ諸嶺東

亘リテ陸中ノ境ヲ擁ス矢立峠池臺山等陸奥

境ニ屏列シテ正北ヲ限レリ

雄勝平鹿仙北ノ三郡ハ山間ニ在リテ羽前陸中

ニ接ス院内峠ノ山脈起伏シテ南境ヲ分テ保呂

波高屋等ノ諸山郡中ニ峙テリ仙北郡ノ山間ニ

湖水アリハ郎潟ト云フ其田澤村ニ在ルヲ以テ

或ハコレヲ田澤湖ト稱ス

由利鮑海ノ二郡ハ北海ニ臨ムハ地ニシテ鳥海

山兩郡ノ中間ニ屹立ハ一方ノ名山タリ酒田港

ハ最上川ノ海口ニナリテ人烟稠密舟船輻湊シ

北海中ノ佳港ナリ由利郡ハ鳥海山ノ北麓ヲ繞

シ矢島川ハ一名ヲ子吉川ト云ヒ源ヲ鳥海山ヨ

リ發シ鮎川石澤川三條川等ノ諸水ヲ併ヒ西流

シテ本庄ノ城市ヲ過ギ古雪港ニ注グ古雪川是

ヲ海濱ニハ象潟アリ有耶無耶關アリ其ニ古

ヨリ有名ノ地タリ

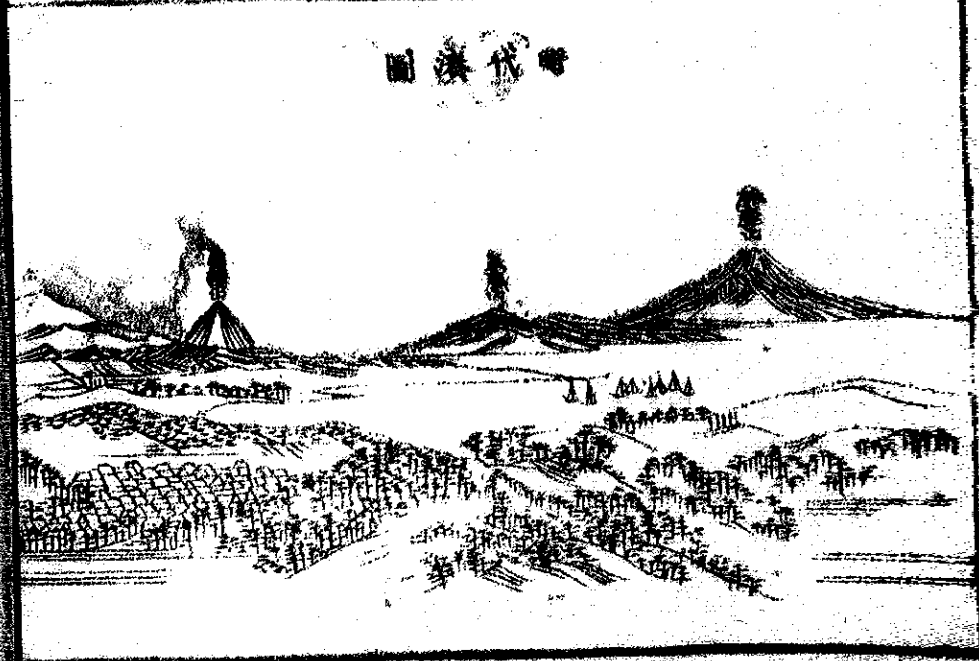
秋田郡ハ大郡ニシテ山岳重疊シ河邊山本ノ兩

郡其左右ニ屬ス野代川戸島川ハ郡ノ南北ニア

リ共ニ國中ノ大川ナリ

戸島川ハ一名ヲ御物川
 ト云フ源ヲ雄勝郡ノ山
 中ヨリ發シ北流シテ小
 保内川ト合ス小保内川
 ハ御駒岳及國見峠ヨリ
 發シ南流シテ田澤湖ニ
 入リ又出テ角館齋内
 大曲等ノ諸川ヲ併セ戸
 島川ト相會シテ一大河
 トナリ西流シテ久保田

野代川圖



ノ城市ヲ過ギ海ニ入ル其河口ノ北ヲ土崎湊ト
 云フ久保田ニ連リテ般販ノ地タリ
 野代川ハ上流ヲ米代川ト云ス陸中ヨリ來リ森
 古川又天守峯ヨリ發スル所ノ阿仁藤琴等ノ諸
 川ハ併シテ一大河トナリ群山ノ間ヲ彎流シ分
 レテ數津トナリ其橋津一ナラズ因リテ四十八
 川ト稱アリ西流シテ野代港ニ至リ海ニ入ル野
 代港モ亦一佳港ナリ
 大方八郎潟ハ一大湖ナリ土崎野代ノ間ニアリ
 東西三里南北七里餘男鹿島其前ヲ限リ木山寒

風山等島中ニ峙テ、一岬北ニ斗出シテ、其内ヲ湖水トス、大平山ハ湖ノ東ニ突立テ、金光寺原ハ其北ニ連レリ、

物産ハ秋田欸冬野代漆器、銅、鉛、石炭、磁石、金、銀、銅、諸礦物等ナリ、

北陸道 七國

若狹國

北ハ大洋ニ臨テ、西南ニ丹波丹後ニ接シ、東ハ近江、越前ニ界ス、大飯遠敷三方ノ三郡アリ、此國ハ北海ニ濱セシ小國ニシテ、群山重疊、水浴

海ノ地ハ、港灣出入シテ、舟船常ニ輻湊ス、

小濱港ハ、國ノ中間ニアリテ、松崎其東ヲ限リ、赤

栗崎其西ヲ擁ス、其内ヲ青戸入江ト云フ、北川ハ

近江ノ高島郡ヨリ來リ、南川ハ丹波ノ境ヨリ發

シ、共ニ灣内ニ注グ、小濱ノ城市ハ、兩河ノ口ニア

リ、後瀨山多太、岳久須夜岳等其後ニ屏立シ、青井

山其西岸ニ聳ユ、灣内水深クシテ、大船ヲ泊スル

ニ宜シ、

高濱浦ハ、國ノ西境ニアリ、押廻峙其前ニ斗出シ、

青葉山其後ニ峙テリ、

日野川ハ或ハ白鬼女川
ト云フ、近江ノ境ナル山
間ヨリ出デ、國ノ中央
ヲ貫キ、北流シテ福井ノ
西ニ至リ、黒龍足羽ノ二
川ヲ併セテ、一大河トナ
ス、坂井、湊ニ注グ、是ヲ國
中ノ三大河トス、
足羽川ハ、今立郡ナル山
中ノ溪澗ヨリ發シ、黒龍

敦賀港圖



川ハ、油坂、別山等ノ溪澗ヨリ出テ、皆福井ノ城
市ヲ挟ミ、北流シテ、各目野川ニ入ル、
敦賀郡ハ、國ノ西南隅ニシテ、若狹、近江ニ接ス、其
西北ニ斗出スルヲ、立石崎トス、海水深ク陸地ニ
灣入ス、是ヲ敦賀港ト云フ、舟船常ニ輻湊セリ、
福井ハ、一都會ニレニ、坂井港其東北ニ當リ、日
野川ノ河口ニアリ、舊三國湊ト稱ス、安島崎其
北ヲ擁ミ、灣内頗泊舟ニ便ナリ、
物産ハ、銀、鉛、銅、石炭、硫黃、奉書紙、烏子紙、生糸、紬、蚊
帳、丸岡絹、三國鱒、鮭、大口魚、桑、麻、茶、漆等ナリ、

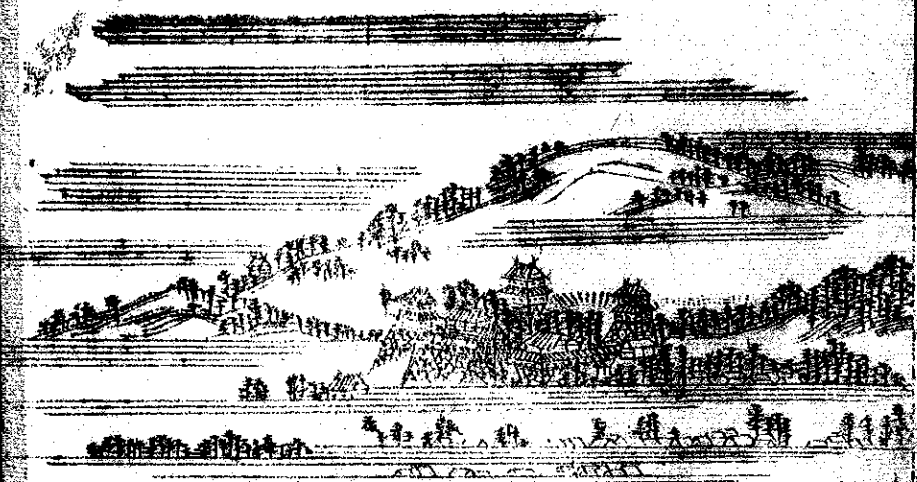
加賀國

東南ハ、越中飛驒越前ニ界シ、東北ハ、能登ニ接シ、
北ハ、外洋ニ面シ、江沼能美石川河北ノ四郡アリ、
白山ハ、東南隅ニ聳エ、越前飛驒ノ境ニ跨リ、其高
峻ナルコト殆富士山ニ亞ク、劍岳大日山其左右
ニ峙テ、國境ノ地ハ、悉峻嶺ナリ、越中ノ境ニ栗殼
峠或ハ供利加アリ、其山脈北ニ走テ、能登ノ境ニ
亘リ、三國山トナル、釋迦岳ハ南境ノ峻嶺ニシテ、
白山ニ連リ、群山其後ニ重疊シテ、越前ノ境ヲ擁
ス、其他妙法山、笈岳、三方岳、醫王山等各方ニ峙立

國內大小ノ諸流四境ノ連山ヨリ發シ、皆北流シ
テ海ニ入ル、其中手取川ヲ最大ナリトス、
手取川ハ二源アリ、一ハ白山ヨリ出デ、一ハ劍岳
ヨリ發シ、相會レテ、一太河トナリ、國ノ中央ナル
諸川ヲ集メ、美川町ヲ貫キテ海ニ入ル、
梓川ハ、源ヲ大日山ノ北麓ヨリ發シ、小松ヲ過ギ
テ安宅湊ニ注ク、故ニ亦安宅川ト云フ、界川ハ、源
ヲ大日山ノ西麓ヨリ發シ、大聖寺ヲ經テ、越前ノ
境ニ至リ、鹽屋浦ニ注ク、南岸ニ菅生石部神社アリ

才川ハ源ヲ三方岳ヨリ、
 發シ、淺野川ハ醫王山ノ
 南ヨリ出デ、金澤ノ城
 市ヲ夾ミ、北流シテ、才川
 ハ金石湊ニ注ギ、淺野川
 ハ河北潟ニ入ル、國中ハ
 地勢概平坦ニシテ、海濱
 ニ湖沼多ク、河北潟ハ、東

金澤圖



境ニ在ル湖水ニシテ、又八田潟ト稱ス、東西一里、
 南北凡二里餘アリ、其ト疎ハ、北海ニ注グ、木場潟、
 今江潟、紫山潟ハ、小松大聖寺ノ間ニアリ、其形屈
 曲シテ、水路相通シ、其下流ハ、安宅川ニ入ル
 安宅、美川町、金石ノ三港ハ、泊舟ノ地ニシテ、荷
 市殷賑ナリ
 金澤ハ、北國ノ一都會ニシテ、城市ノ宏壯ナル
 コト、尾張ノ名古屋ニ亞ク、後ハ岡陵ヲ負ヒ、海
 岸ハ金石湊ニ連リ、美川町ヲ距ルコト、僅ニ數
 里ナルノ以テ、自運輸ニ便ナリ、

物産ハ、金、銅、石炭、簀、管、漆、紙、絹、陶器、蘭席、手綱、鯨、章魚等ナリ

能登國

正南ハ、加賀越中ニ界シ、其他ハ、皆海ニ臨ム、羽咋、鹿島、鳳全、珠洲ノ四郡アリ

此國ハ、北海中ニ突出シタル半島國ニシテ、最北ノ端ヲ珠洲岬ト云フ、高波、鹽津、金剛ノ三岬アリ、或ハ、沙嘴長ク海中ニ延キ、或ハ、危巖高ク波上ニ出テ、磯中、沖ノ三島ハ、其北ニ排列シ、其際暗礁多ク、此岬東ニ繞リ、海ヲ隔テ、遙ニ佐渡ト相對

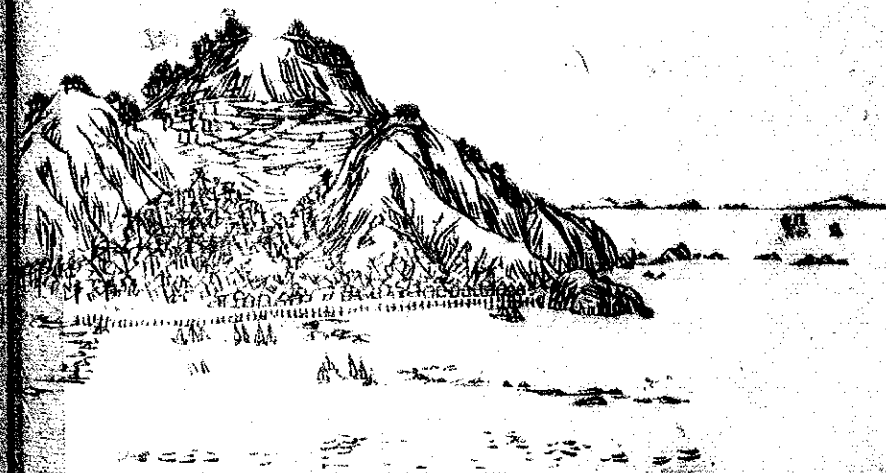
小水宇出津ノ二港ハ、珠洲岬ノ南ニテリ、亦海ヲ隔テ、遙ニ越中、越後ト相對ス、其ニ泊舟ノ地ナリ

七尾、入江ハ、深ク陸地ニ入リタル大灣ニレテ、能登島、其内ニ横タハリ、灣ノ南岸ニ、所リ港ナリ、巨船ヲ泊スルニ便ナリ

輪島、福浦ノ二港ハ、國ノ西岸ニ在リテ、福浦殊ニ盛ナリ、越前若狹ニ出ダスニキ物品ハ、皆此地ヨリ運搬ス

邑知渴ハ一名ヲ千路渴
 云フ鹿島羽咋ノ兩郡
 二跨ル南北十三町東西
 一里餘其南ニ飯山アリ
 國中ハ法龍山鷲巢山等
 相連リ一ノ山脈ヲナス
 三國峙ハ加賀越中ノ境
 二跨リ鷹爪寶達ノ諸山
 二連リテ國境ヲナレ石
 動山其東ニ聳ヒテ共ニ

輪島港圖



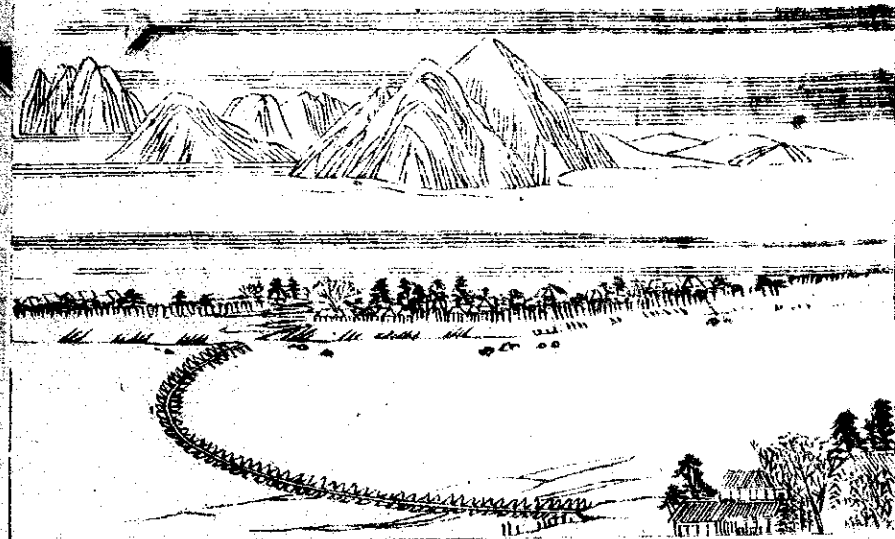
高峻ナリ
 川流數條連山ノ間ヨリ發シ多クハ西流シテ海
 ニ注グ子浦鳳至羽咋神代ノ諸川アリト雖皆細
 流ナリ其中羽咋神代ノ兩川ハ較大ナリトス
 物産ハ礬石馬腦石炭海草漆器索纒海參等ナリ

越中國

東南ハ越後信濃飛驒ニ界シ西北ハ加賀能登ニ
 接シテ正北ノ一面ハ海ニ瀕セリ礪波射水婦負
 新川ノ四郡アリ
 全國山岳重疊シテ東南最峻絶ナリ大川數條國

中ヲ亂流シテ各海ニ入ル
 立山ハ東南隅ニ聳エテ其高殆加賀ノ白山ニ亞
 グ劍岳其東ニ聳エ藥師岳朝日山等其北ニ屏列
 シテ飛驒信濃及越後ノ境ヲ擁ス
 礪波山ハ加賀ノ境ニ在リ水無峠金剛堂山ノ諸
 嶺ニ連リ山勢南ニ互リテ飛驒ニ接ス其他牛岳
 夫婦山祖父岳袴腰山等皆高峻ナリ
 神通川ハ飛驒ヨリ來ル大川ニシテ國ノ中央ヲ
 貫キ直ニ北流シテ或ハ離レ或ハ合ヒ富山ヲ過
 キテ東岩瀬港ニ注グ

神通川ヨリ立山ノ望圖



射水川ハ神通川ノ而ニ
 在リ亦飛驒ヨリ來リ水
 無峠ノ麓ヲ北流シ高岡
 ヲ過ギテ新湊ノ街市ヲ
 貫キ北海ニ注グ小矢部
 川ハ源ヲ礪波郡大門山
 ヲ發シ北流シテ栗殼
 峠ノ東麓ヨリ東ニ環リ
 今石動ヲ過ギテ射水川
 ニ入ル

常願寺川、布施川、片貝川、早月川、黒部川ハ、其ニ神
通川ノ東ニアリ、各源ヲ立山、刈岳、瀧倉、岳等ヨリ
發シ、北流シテ、魚津港ノ東西ニ注グ、其中黒部川
最大ニシテ、下流ハ分レテ四十八瀬トナリ、其幅
五里ニ及ベル所アリ、コレニ亞グ者、常願寺川、
早月川トス、
魚津港ハ泊舟ノ地ニシテ、一都會ル、富山ノ城
市ハ國ノ中央ニ在リ、高岡、今石動ト其ニ小繁華
地ナリ、

東岩瀬、氷見ノ二港ハ分レテ新湊ノ左右ニアリ、

新湊トハ、伏木、放生津ヲ併セ稱スル名ナリ、此間
海水灣ヲナレテ、舟船常ニ碇泊セリ、
物産ハ、紙、絹、布、茶、硫黄、鯉、鰯、及藥劑、鐵物等ナリ、

越後國

東南ハ、羽前、岩代、上野ニ界シ、西北ハ、信濃、越中ニ
接シテ、北海ニ臨ミ、頸城、刈羽、三島、魚沼、古志、蒲
原、岩船ノ七郡アリ、
此國ハ、北海ニ瀕セル大國ニシテ、沿岸七十里ア
リ、東西南ノ三面ハ、群山相重リ、氣候高寒ニシテ、
積雪夏ニ決リテ消エズ、

全國上地廣大ナルヲ以テ地勢ニ因リ別ナテ中下ノ三トナセリ

上越後ト稱スルモノハ頸城郡ニシテ信濃越中

ニ接シ其境ハ連山屏列シテ山姥嶽大明神峠妙

高山燒山等アリ其中妙高山燒山ハ噴火山ニシ

テ最高峻ナリ米山ハ郡ノ東境ニアリテ刈羽郡

ニ跨リ海ニ臨ミ眺望佳ナリ妙高山ト東西ニ相

對シテ地勢ヲ限レリ

關川ハ信濃ヨリ來リ北流シテ郡中ノ諸水ヲ併

セ高田ノ城市ヲ過ギ佐内川ト合シテ今町湊ニ

注グ姫川モ信濃ヨリ來リ北流シテ糸魚川ニ至

リ海ニ入ル海岸ハ砂礫遠ク連リテ行路頗艱シ

リ其越中ニ赴ク處ニ親不知ノ險アリ

中越後ハ中興ノ四郡蒲原郡ノ西部モ亦ナリ信

濃川其中間ヲ横絶ス川ノ北ヲ刈羽三島ノ二郡

トシ河ノ南ヲ魚沼古志ノ兩郡トス

魚沼郡ハ信濃上野岩代ニ接シ苗場山ハ海山中

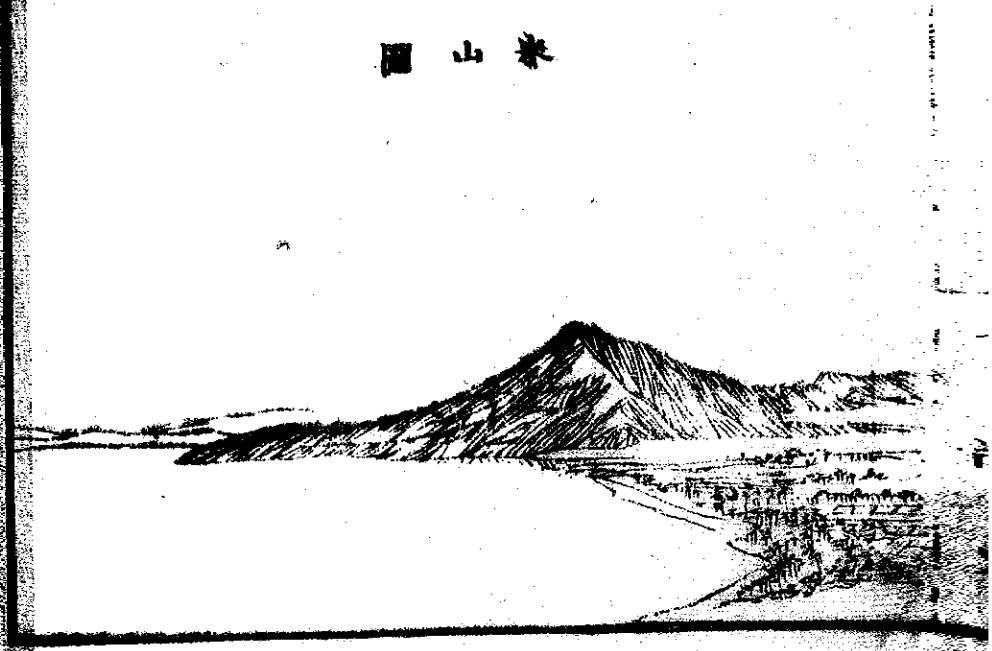
岳駒岳等南境ニ屏列シ峯巒重疊セリ守門岳ハ

蒲原郡ニ跨リ岩代ノ境ニ聳テ三國峠ハ上野信

濃ニ跨リ山脈相連リテ國境ヲ擁ス

魚野川ハ一名ヲ上田川
ト云フ源ヲ三國峠ノ南
ヨリ發シ東流シテ山間
ノ衆流ヲ併ヒ北ニ環リ
テ信濃川ニ入ル水勢大
ニシテ舟楫常ニ往來ス
古志郡ハ地勢較平坦ナ
リ長岡ノ城市アリテ信
濃川ニ臨ミ運輸甚便ナ
リ

米山圖



刈羽三島ノ二郡ハ北海ニ臨ミ地ニシテ海岸
ニ寺泊出雲崎柏崎ノ諸港アリ米山其西ニ峙ナ
彌彦山ハ海濱ニ突出シ角田山ト相並ビテ蒲原
郡ノ境域ヲ限バ登臨一望スレバ海陸ノ勝ヲ覽
ルニ足レリ其後ニハ外形ハ石等ノ諸山アリ三
島郡ノ諸川ハ東流シテ柏崎ノ東ニ至リ海ニ入
ル
蒲原郡ハ大郡ニシテ其廣全國ノ半ニ居ル岩船
郡ハ境域最小ニシテ國ノ東北隅ニアリ此二郡
ヲ稱シテ下越後ト云フ

飯豊山、御神樂岳ハ岩代、境ニ跨リ、五剣岳、栗岳

等ハ御神樂岳ノ西ニ聳エ、其南ヲ守門岳トス、實

川、棒懸ノ諸峰、飯豊山ノ西ニ連リ、朝日山ハ羽前

ニ跨リテ、東境ヲ擁ス、

阿賀野川ハ岩代ヨリ來リ、西南ニ流レテ、福島潟

ノ水ヲ併セ、松崎港ニ注グ、諏訪峠、管名岳、川ノ左

右ニ對峙ス、其東ニ津川ノ街市アリテ、阿賀野川

ニ臨ム、此ヨリ舟楫始メテ通ズ、

信濃川ハ、信濃ヨリ來リ、長岡、與板、三條ヲ經テ、分

流數派トナリ、共ニ北流シテ、新潟港ニ注グ、

潟、田潟、大潟ノ三湖水、相

合シテ、此ニ入ル、郡中ノ

諸川、西部ニアルモノハ、

信濃川ニ入リ、東部ニア

ルモノハ、阿賀野川ニ入

ル、二川ノ間ニ、溝渠ヲ疏

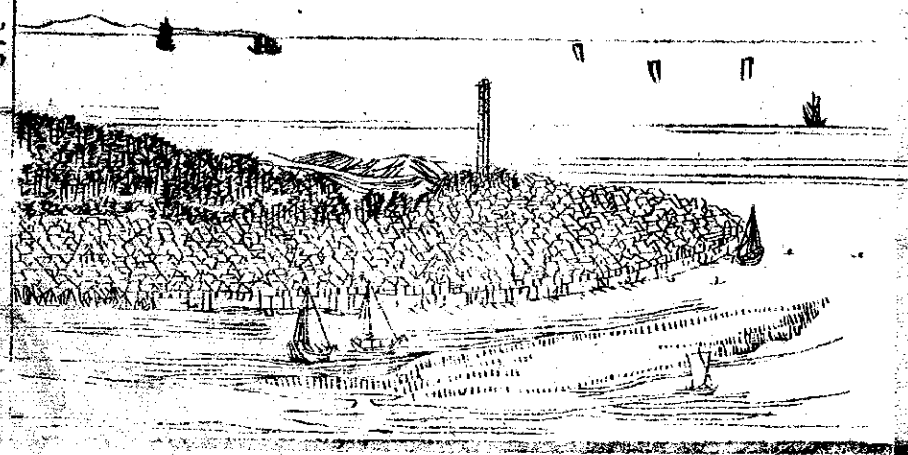
シテ、舟路ヲ通ズ、

荒川ハ、羽前ヨリ來リ、北

流シテ、岩船郡ノ諸川ヲ

併セ、桃崎ニ至リテ、海ニ

新潟港圖



入ル、此ヨリ西、松崎ニ至ルマ、海岸ニ港灣少ク、
稱シテ海府岬ト云ス、羽前ノ境ハ、特ニ險惡ニシ
テ、海上ニ粟生島アリ、
新發田ハ、蒲原郡ノ東部ニアル城市ナリ、三條ハ、
西部ニアル都會ナリ、此間ハ地勢平坦ニシテ、田
野大ニ闊ク、川流縱橫、運輸灌漑共ニ便ナリ、
新潟ハ、五港ノ一ニシテ、北陸第一ノ都會ナリ、
街市繁盛、信濃川ノ河口ニ臨ミ、其灣内廣闊ニ
シテ、巨船ヲ泊スベシ、明治二年、此地ヲ以テ、外
國トハ交易場ニ定ム

物産ハ、金、銀、銅、鐵ノ諸礦物、石炭、石腦油、藥品、蠶類、
鮭、大口魚、桑、茶、漆、苧、布、越後綿、五泉、牛、鵜尾、鮎等

佐渡國

北海中ニアル一孤島ニシテ、羽茂、雞太、加茂ノ三
郡アリ、
島形ハ、法馬ノ如シ、南岸ヲ前濱ト云フ、越後ト相
對ス、北岸ヲ海府ト云フ、東西ハ海水灣入ス、東ヲ
夷湊夷門湊町ト云フ、遙ニ羽後ト相向フ、西ヲ真
野入江ト云フ、能登ノ珠洲岬ト相對ス

金北山ハ國ノ中央ニ聳
 コハ高嶺ナリ、二岳、檀特
 山等、コレニ亞グ、全國山
 嶺重疊シテ、其間金銀ノ
 礦多ク、今現ニ二十二坑
 アリ
 國府石田ノ諸川ハ、金北
 山ノ南ヨリ發シ、平野ノ
 間ヲ西流シテ、眞野入江
 ニ注グ、石花川ヒ亦金北

圖ハ茲ヲ山北金リヲ湖越



山ノ山脈ヨリ發シ、諸溪洲ヲ集メテ海府ニ注シ
 小水ハ、前濱ニ臨ミタル港ノリ、越後ノ出雲崎ヲ
 隔ツ、コト十八里舟船常ニ碇泊ス
 相川ハ、西岸ナル街市ノリ、濁川其間ヲ流ル、是
 ヲ島中ノ一都會トス
 越湖ハ、决湊ニアリ、兩市ノ家居相連リテ、長岬一
 線海水ヲ限ル、其内即湖ノリ
 物産ノ金銀諸礦物、水晶瑪瑙、珊瑚、海草、海參、大口
 魚、乾鮑、杉、桑ノ諸材等ナリ
 日本地誌略卷之二終